

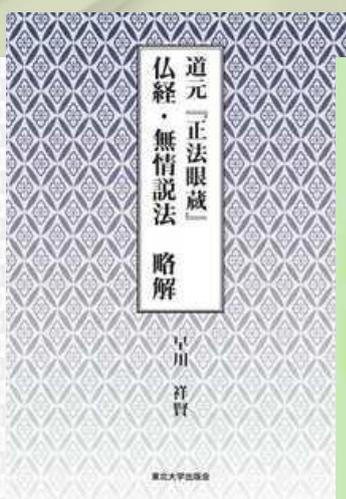
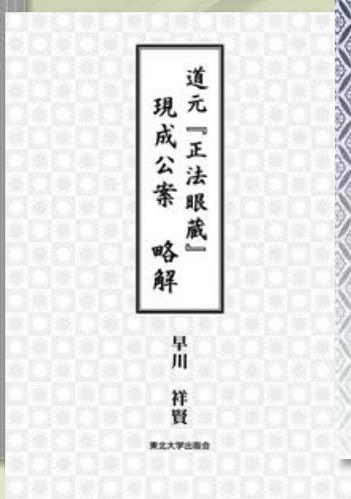
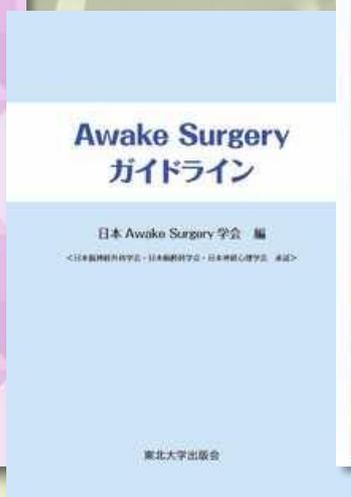


東北大学出版会

Tohoku University Press, Sendai

KinoDen 配信開始！

東北大学出版会は、1996年11月に発足した学術専門の出版団体です。
学術界や地域社会に貢献する同会の高品質なコンテンツが、
ついにKinoDenで配信開始となりました。ぜひご検討ください。



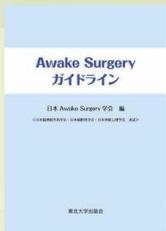
■販売可能機関：すべての機関

■フォーマット：PDF



■「善玉」としてのヒスタミン
6,600円、2022/02刊行
ISBN: 9784861633638
ProductID: KP00086926

ヒスタミンはアレルギーの起因物質として一般には「悪玉」と考えられているが、最近の研究から生体にとって有益であることもわかってきている。多くの人が悩む花粉症の薬の薬理作用をもとに、「善玉」としてのヒスタミンの機能を紹介する。



■Awake Surgery
ガイドライン
9,900円、2022/02刊行
ISBN: 9784861633683
ProductID: KP00086927

日本Awake Surgery学会が世界で初の「覚醒下脳手術ガイドライン」を公表してから10年余、この間、日本を含め世界から種々の知見が発表され、脳科学、言語学、認知学、麻酔学、脳腫瘍学および手術法など本手術に関係する分野で多くの進歩が認められた。本書はこれらの新知見を取り入れ大幅なリニューアルを行なったものである。



■高等教育の大衆化と
私立大学経営
9,240円、2010/03刊行
ISBN: 9784861631382
ProductID: KP00086928

なぜ日本では高等教育の質をめぐる競争メカニズムが働きにくいのかを、学生の選抜度に主な威信の源泉を求める「日本型」エリート私立大学の存在を中心に論考。詳細なデータ分析から、大衆化以前と以後の高等教育システムの転換を探る。



■近世武士道論
18,810円、2019/11刊行
ISBN: 9784861633317
ProductID: KP00086929

「武士道」…現代日本において時に好意的に評される主従倫理は、武断政治から文治政治へ至る17世紀半ば以降、大きな変革を迎えた。己の命をかけて戦う戦闘員から御家運営に携わる官僚へと「武士」の役割が変化する中、思想家はいかなる教訓を提示したのか。



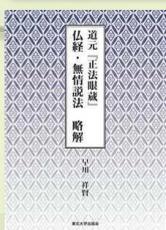
■「公論」の創生
「国民」の誕生
13,200円、2020/07刊行
ISBN: 9784861633348
ProductID: KP00086930

文明開化期の日本において福澤諭吉（1835-1901）と並び称されながらも、これまで「御用記者」の代表格として等閑視されてきたジャーナリスト福地源一郎（桜痴、1841-1906）。本書は、彼の言論活動に光を当て、その思想的意義を明らかにするものである。



■道元『正法眼蔵』
現成公案 略解
7,920円、2019/01刊行
ISBN: 9784861633195
ProductID: KP00086931

本書は『正法眼蔵』冒頭の「現成公案」巻全体をひとつの一貫したテキストととらえ、テキストの論理的構造に基づいて道元の意図を明らかにする。



■道元『正法眼蔵』
仏経・無情説法 略解
9,240円、2023/02刊行
ISBN: 9784861633829
ProductID: KP00086932

『正法眼蔵』の「仏経」「無情説法」について、道元による「何らかの観点」の把握とテキストの論理的な読解から理解を試みる書。



■東北水田農業の
展開と将来像
14,850円、2023/08刊行
ISBN: 9784861633898
ProductID: KP00086933

コメ政策転換の節目にあるいま、「農業構造」「農業の担い手」「地域組織」の3つの視点からその様相を分析し、東北水田農業の将来像を描き出す学術的成果の論文集。東北農業および日本農業のこれからの姿を展望する。

※当カタログに記載の価格は同時アクセス1の本体価です。価格等は予告なく変更となる場合がございます。